

Access Reporter トライアル版 利用規約

Access Reporter トライアル版(以下「本サービス」という)を利用されるお客様(以下「お客様」という)は、シトラスジャパン株式会社(以下「弊社」という)が提供するサービス利用にあたって、本 Access Reporter™ トライアル版 利用規約(以下、「本規約」という)の各条項に以下の通り合意の上、利用して頂くこととします。本規約をよくお読みになり、諸注意事項をお守り下さいようお願い申し上げます。

第1条 (総則)

- 弊社は、お客様に対して本サービスを無料にて提供します。
- お客様が本サービスの申込を行い、これを弊社が確認、受諾することにより、お客様は本規約第3条の利用期間において本サービスを利用して頂けます。
 - 弊社は、お客様の本サービスの利用を、本規約以外に別途契約が存在していたとしても、時期、利用状況にかかわらず、一方的に拒否する権利を有します。
 - 弊社は、お客様への事前通知により、本規約の内容を改正することがあります。この場合において、お客様は改正後本規約の定めに従うものとします。

第2条 (本サービスの申込方法)

- 本サービス利用の申込をする際は、弊社指定の Web フォーム(以下「Web フォーム」という)に必要事項を入力し、提出するものとします。
- 前項の申込がなされ、弊社がログイン ID 及びパスワードを発行することにより、契約が成立するものとします。但し、次号以下に掲げる事項に該当する場合には申込を承諾しない場合があります。
 - 弊社所定の申込手続きに従わない場合
 - 申込内容に虚偽がある場合
 - 同一 Web サイトで複数回にわたる申込の場合
 - 本サービスの提供にあたり、業務上または技術上の問題が生じる、または生じるおそれのある場合
 - お客様が反社会的勢力である場合、または反社会的勢力に関与している場合
 - お客様が本サービスと競合するサービスを提供している場合弊社が扱う全てのサービスにおいて、以前に規約の違反や、弊社が不適切な利用と判断した事実があった場合
 - その他弊社が不適当と判断した場合

第3条 (利用期間)

- 本サービスの利用期間は、弊社が事前にお客様に提示した期間に準ずるものとします。尚、サービス開始日は、本サービスの利用権限(ログイン ID およびパスワード等)が発行された日とします。
- 本規約は、Web フォームから申込を完了した日時をもって効力を発し、本規約に関するお客様の債務履行がすべて終了したときまで継続するものとします。
 - 一度設定された期間については、延長はいたしません。

第4条 (ログイン ID・パスワードの管理)

- お客様は弊社が発行したログイン ID 及びパスワードを、自らの負担と責任をもって管理することとし、管理不十分または第三者の不正使用等に起因する一切の損害について、責任を負うこととします。
- 弊社がお客様に発行したログイン ID 及びパスワードは、お客様のみが利用できることとし、第三者の無断使用及び第三者への販売、譲渡、貸与等は許されません。
 - お客様は、自らのログイン ID 及びパスワードが第三者によって不正に使用されたことが判明した場合は、直ちにその旨を弊社宛に通知し、弊社の判断・指示に従うこととします。

第5条 (禁止される行為)

- 本サービスの利用において、次の各号に該当するお客様の行為は禁止されています。尚、本規約の他、弊社が必要に応じて随時行うインターネット利用における一般的ルール等に関する指示に従って頂くこととします。
- 他人のパスワード等を不正使用する行為
 - 本サービスの提供に支障をきたす、あるいは支障をきたす可能性のある行為
 - 本サービスのシステムに過剰な負荷を掛ける行為
 - Web フォームに記載されていない企業及び Web サイトのレポートを本サービスで利用する行為
 - 本サービスのシステムを解析あるいは逆コンパイルする行為
 - 本サービスを別のツールへの組み込みまたは別のツールを用いて操作する行為
 - 前各号の他、他人に迷惑、不利益等をかけるような、弊社が別途指定する行為
- お客様が前項で禁止される行為により、他の顧客に対する弊社の本サービスの運用停止、営業不能、あるいはそれに近い状態に至らせた場合、お客様には弊社がそれにより被る損害を賠償して頂くこととします。

第6条 (免責)

- 本サービスは、無料で提供されるという特性上、事前事後の告知の有無にかかわらず、サービスの停止、動作上の不具合、情報の消失、流出等が発生したとしても、弊社はあらゆる責任を免れることとします。
- お客様が、弊社が別途定める本サービスを利用するための必要環境および推奨環境を満たした上で本サービスを利用することを前提とし、動作に不具合が出た場合においては、お客様はその損害を自己の責任と費用により解決して頂きます。

第7条 (損害賠償)

- お客様は、お客様の故意または重大な過失により、本サービスの運用停止及び弊社を営業不能あるいはそれに近い状態に至らせた場合に限り、弊社は本サービスの提供を直ちに停止すると同時に、契約を解除し、お客様は弊社に対してその一切の損害を賠償するものとします。
- 弊社は本規約に関して発生したお客様の逸失利益、第三者からの請求(本規約に特段の定めがあるものを除く)等の損害賠償については、請求原因の如何を問わず、一切の責任を負わないこととします。

第8条 (その他)

- お客様は、お客様情報に変更があった場合、並びにお客様の権利・義務関係等の法的地位の継承があった場合には、速やかに所定の手続きにより弊社に対して通知するものとします。
- 本サービスの利用に関して、本規約で解決できない場合には、お客様と弊社との間で双方誠意をもってこれを解決するものとします。
 - 本サービスの利用に関して、お客様と弊社との間に紛争関係が発生し、訴訟により解決する必要が生じた場合には、東京地方裁判所の第一審を専属管轄裁判所とします。